

にっぽんA級（永久）グルメのまち連合について

平成30年11月13日発足予定（調印式14時～）

ちよだプラットホームサービススクエア4階402号（東京都千代田区神田錦町3-21）

背景

今、全国に「**食のまち**」が増えてきている。確かにそれぞれの地域には美味しいものがたくさんあるが、その地域の美味しい食材を都会へ売り込むことは「食のまち」ではない。**観光客などの地域を訪れた客は地域に根ざした食を食べたい**。しかし、農林漁業者は急速に減少し、**地域の伝統食がなくなってきた**。それは必ずしも所得が低いことが原因ではなく、食に関わる人が誇りをもって仕事ができるかどうかの問題であり、その仕事を通して幸せになれるかどうかの問題である。そして、農林漁業とその地域ならではの食がなくなってしまえば、それは地域の個性がなくなることに繋がりかねず、個性がなくなれば、地域は辺境にある、ただの不便な場所になってしまふ。**地域ならではの食を守り、それを通じて地域に人を呼び込み、地域の誇りにつなげていく「A級グルメのまちづくりを全国に広げていく必要がある**。一つひとつの市町村の発信力は小さいが、複数の市町村が連携して「A級グルメのまち」を宣言することで、**全国に理念を発信**することができる。また、市町村がこのような宣言をすることにより、自らの地域住民に改めて食のあり方を認識してもらい、理念の実現に向けた取り組みを促すきっかけをつくることにもつながる。

目的

都市には、全国各地の食材が集まり、今やないものはないかもしれません。一方、地域には何でもあるわけではないかもしれません、その土地の気候風土に根ざし、その時期、その場所でしか体験できない味がある。A級グルメのまち連合は、「**本当に美味しいものは地域にあって、その美味しさを本当に知っているのは地域の人で、彼らが誇りをもってつくる食はA級であり、永久に残さなければならない**」という理念のもと

- ① 地域の一人ひとりが、自らの地域の豊かな自然とその恵みである食を将来にわたって守っていくこと
- ② 生産の現場から、加工し、料理し、提供する人々が繋がり、ともに支え合う輪を広げること
- ③ 生産者の顔や想いが見える食を提供し、その食をきっかけに地域に人を呼び込み、地域の人々との交流へとつなげることで、訪れた方に感動を提供すること

に取り組み、持続可能な地域づくりにつなげるとともに、この理念に共鳴する自治体を全国に広げていく。

連合

5自治体



北海道鹿部町

福井県小浜市

島根県西ノ島町

島根県邑南町

宮崎県都農町



平成30年4月より

都内に連合の事務所を置き、専門職員1名を事務局に配置

事務局

組織の活動内容

①食に関わる人材の募集、育成

農林水産業や飲食店でA級グルメの実現に取り組む人材を共同で募集する。また、相互に人材を交流させることにより、より広い視野を持った人材を育成する。

②A級グルメの理念を広げるための情報発信、広報活動

マスコミ関係者等のネットワークを活用し、全国にA級グルメの理念を発信することで、「A級グルメのまち」のブランド価値を高め、加盟市町村の知名度向上につなげる。また、ホームページを作成し、情報発信を行う。

③定期総会、研究会、イベントの開催等

毎年の定期総会や研究会を持ち回りで開催し、相互の経験や研究を共有し、共に学ぶ場を提供する。また、首都圏をはじめとした都市部でのイベントを開催する。